

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人 鉄友会)

事業所名 (介護老人保健施設さくら大樹)

サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護施設見守り		見守り支援システム「眠りSCAN」	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
30年 9月 1日	6台	30年 9月 1日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

当機器の導入にて、夜間帯の見守り業務の効率化、設置利用者の睡眠行動の把握を行い、職員の心理的・身体的負担軽減を図る。

導入スケジュール

平成30年7月申請、8月上旬から中旬デモンストレーション及び職員への周知、同月中旬から下旬において、利用者等に説明、9月導入

【倫理面への配慮】

機器の使用目的、安全性、効果等について利用者及び家族に説明し同意を得る。

【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

利用者の睡眠や動作、呼吸状態をリアルタイムでモニタリングし、一人ひとりの睡眠リズムを把握する。科学的根拠に基づいた問題の把握、それに対する対策及び計画の立案を行う。また、職員の心理的・身体的負担の軽減を目標とする。

【介護ロボット導入により期待される効果等】

- ・利用者様の睡眠リズムの把握
- ・夜間時の睡眠、覚醒時間を把握し生活リズムを整える
- ・転倒や転落リスクの軽減
- ・職員の心理的、身体的負担軽減

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人 鉄友会)

事業所名 (介護老人保健施設さくらの里)

サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護施設見守り		見守り支援システム「眠りSCAN」	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
30年 9月 1日	10台	30年 9月 1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当機器の導入にて、夜間帯の見守り業務の効率化、設置利用者の睡眠行動の把握を行い、職員の心理的・身体的負担軽減を図る。</p> <p>導入スケジュール 平成30年7月申請、8月上旬から中旬デモンストレーション及び職員への周知、同月中旬から下旬において、利用者等に説明、9月導入</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>機器の使用目的、安全性、効果等について利用者及び家族に説明し同意を得る。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>利用者の睡眠や動作、呼吸状態をリアルタイムでモニタリングし、一人ひとりの睡眠リズムを把握する。科学的根拠に基づいた問題の把握、それに対する対策及び計画の立案を行う。また、職員の心理的・身体的負担の軽減を目標とする。</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の睡眠リズムの把握 ・夜間時の睡眠、覚醒時間を把握し生活リズムを整える ・転倒や転落リスクの軽減 ・職員の心理的、身体的負担軽減 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人さくら福祉事業会)

事業所名 (特別養護老人ホームさくらレジデンス)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
介護施設見守り		見守り支援システム「眠りSCAN」		
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)	
30年 9月 1日	10台	30年 9月 1日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当機器の導入にて、夜間帯の見守り業務の効率化、設置利用者の睡眠行動の把握を行い、職員の心理的・身体的負担軽減を図る。</p> <p>導入スケジュール 平成30年7月申請、8月上旬から中旬デモンストレーション及び職員への周知、同月中旬から下旬において、利用者等に説明、9月導入</p>				
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>機器の使用目的、安全性、効果等について利用者及び家族に説明し同意を得る。</p>				
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>利用者の睡眠や動作、呼吸状態をリアルタイムでモニタリングし、一人ひとりの睡眠リズムを把握する。科学的根拠に基づいた問題の把握、それに対する対策及び計画の立案を行う。また、職員の心理的・身体的負担の軽減を目標とする。</p>				
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の睡眠リズムの把握 ・夜間時の睡眠、覚醒時間を把握し生活リズムを整える ・転倒や転落リスクの軽減 ・職員の心理的、身体的負担軽減 				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人東加茂福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム巴の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り・コミュニケーション		高齢者見守りシステム「見守りライフ」	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
2018年10月20日	8	2018年10月1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>【事業概要】 「見守りライフ」の導入により、ベッド上の利用者の動き（動き出し・起き上がり・端座位）を判断し適切なタイミングでナースコールを発報します。適切なタイミングで見守り業務が行えるため、入居者の転倒・転落を低減します。</p> <p>【導入スケジュール】 当該助成金の採択後、見守りライフの導入を図り、使用説明会を行った後、運用開始します。 (概算予定スケジュール) 2018年10月 見守りライフ導入及び使用説明会を実施した後、運用開始。 ※運用開始後、必要に応じて、随時使用方法等の説明会を実施予定。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> 「見守りライフ」使用前に、入居者及びご家族に対して使用目的を説明し、同意を得た上で、使用します。また、介護ベッドの脚にセンサを設置するため、入居者に対して身体拘束・精神的な苦痛を与えることはありません。			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> 従来型のマットセンサ等で転倒・転落が防ぎきれなかった方に対して、転倒・転落事故（インシデント含む）の低減（20%目標）を図ることにより、介護サービスの向上を目標とする。			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> 入居者の動きを早期に把握し、適切な対応を行うことで以下の効果が期待できる。 <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の転倒、転落を予防する ・見守りライフによる見守り対象者以外の入居者の見守りを強化する ・夜勤時間帯等、対応職員が少ない時間帯にも効率的に業務を行う ・夜間の入居者への過度な干渉を減らし、睡眠環境を改善する 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人東加茂福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム石野の里)
 サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り・コミュニケーション		高齢者見守りシステム「見守りライフ」	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
2018年10月20日	2	2018年10月1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>【事業概要】 「見守りライフ」の導入により、ベッド上の利用者の動き（動き出し・起き上がり・端座位）を判断し適切なタイミングでナースコールを発報します。適切なタイミングで見守り業務が行えるため、入居者の転倒・転落を低減します。</p> <p>【導入スケジュール】 当該助成金の採択後、見守りライフの導入を図り、使用説明会を行った後、運用開始します。 (概算予定スケジュール) 2018年10月 見守りライフ導入及び使用説明会を実施した後、運用開始。 ※運用開始後、必要に応じて、随時使用方法等の説明会を実施予定。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>「見守りライフ」使用前に、入居者及びご家族に対して使用目的を説明し、同意を得た上で、使用します。また、介護ベッドの脚にセンサを設置するため、入居者に対して身体拘束・精神的な苦痛を与えることはありません。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>従来型のマットセンサ等で転倒・転落が防ぎきれなかった方に対して、転倒・転落事故（インシデント含む）の低減（20%目標）を図ることにより、介護サービスの向上を目標とする。</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>入居者の動きを早期に把握し、適切な対応を行うことで以下の効果が期待できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の転倒、転落を予防する ・見守りライフによる見守り対象者以外の入居者の見守りを強化する ・夜勤時間帯等、対応職員が少ない時間帯にも効率的に業務を行う ・夜間の入居者への過度な干渉を減らし、睡眠環境を改善する 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会医療法人財団新和会)

事業所名 (介護老人保健施設さとまち)

サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り支援		見守り支援システム「眠りスキャン」 (パラマウントベッド株式会社製)		
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)	
平成 30 年 9 月 1 日	9 台	平成 30 年 9 月 1 日	年 月 日から	年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】				
<p>利用者様の睡眠リズムを把握することで、個々のリズムに合わせた排泄介助による安眠時間の確保、半覚醒状態による転倒リスクの軽減を図る。これにより不要な排泄介助業務軽減と、転倒リスク軽減による職員のストレス軽減を図ることも可能となる。</p> <p>合わせて、科学的根拠に基づいて、在宅復帰者や短期療養利用者の家族に対する排泄介助指導も行え、且つ科学的な介護に取り組む姿勢が、職員の定着、離職率の低下にも繋がると考える。</p>				
【導入スケジュール】				
平成 30 年 7 月中に Wifi 環境の整備。9 月初旬に購入とともに職員に対する使用説明会開催。9 月中旬までに使用対象者の選定と対象者への説明および同意。9 月下旬より本格運用開始。				
【倫理面への配慮】				
当該システムの使用目的、効果、安全性、データの活用範囲等について対象者及びそのご家族へ説明を行い、同意を得た上で使用開始する。また、取得情報については厳重に管理する。				
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3 年間目処)				
<ul style="list-style-type: none"> 対象利用者様の睡眠リズム把握により、利用者様の睡眠効率 5 % 以上増加。 介護職員の夜間介助業務の心理的負担軽減度 50 % 以上。 睡眠時間とリハビリの効果や在宅復帰との関連性の検証で学会発表 1 本/年 				
【介護ロボット導入により期待される効果等】				
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様の睡眠パターンの把握と、排泄介助の適正化による利用者の安眠時間の増加 目視できない見守りシステム導入による、利用者様の心理的負担の軽減。 睡眠パターンの把握による、夜間の巡視やおむつ交換の効率化。 夜間の排泄介助リズムの把握を退所前指導に活用し、退所後の家族負担軽減。 呼吸リズムの把握による、通常期 (ターミナル期) の体調変化の早期発見と対応。 				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人 西口整形外科)
 事業所名 (介護老人保健施設 千音寺)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り		見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)	
平成30年9月1日	8	平成30年9月1日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>[事業概要] 見守り支援システム「眠り SCAN」を使用する事により、就寝に関する情報（覚醒・睡眠・起床・離床）を可視化しベッドからの転倒や転落の予防につなげ、更に睡眠情報を分析することにより、入所者の睡眠リズムや生活リズムの把握を行い個別ケアへの取り組みを促進すると共に訪室のタイミングを工夫し夜間の安眠確保・夜間の見守り業務の負担軽減を図る。</p> <p>[導入スケジュール] 7月下旬頃に、本機器に携わる職員に向けて、使用方法の説明（勉強会）の実施。 導入し運用後にも随時フォローアップ研修の実施。Wi-Fi環境の整備を行い、環境が整い次第導入。</p>				
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入所者及び家族に対して、上記機器の使用についての目的等の説明を実施し理解を得る。</p>				
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】（3年間目処）</p> <p>就寝に関する情報（覚醒・睡眠・起床・離床）を可視化し得た情報を分析する事により、個別の睡眠リズムに合わせた個別ケアをしていくと共に、特に夜勤職員の業務を効率化させ、負担の軽減。</p>				
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所者一人一人の睡眠リズム、生活リズムに合わせた個別ケアの充実。 ・ベッドからの転落のリスクの軽減。 ・心拍数や呼吸数の把握による、急変の早期発見。 ・夜間・早朝の介護職員の業務負担を図り、落ち着いた安全な介護の実現。 				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人 西口整形外科)

事業所名 (グループホーム千音寺)

サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
平成30年9月1日	2	平成30年9月1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>[事業概要] 見守り支援システム「眠り SCAN」を使用する事により、就寝に関する情報（覚醒・睡眠・起床・離床）を可視化しベッドからの転倒や転落の予防につなげ、更に睡眠情報を分析することにより、入居者の睡眠リズムや生活リズムの把握を行い個別ケアへの取り組みを促進すると共に訪室のタイミングを工夫し夜間の安眠確保・夜間の見守り業務の負担軽減を図る。</p> <p>[導入スケジュール] 7月下旬頃に、本機器に携わる職員に向けて、使用方法の説明（勉強会）の実施。導入し運用後にも随時フォローアップ研修の実施。Wi-Fi環境の整備を行い、環境が整い次第導入。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入居者及び家族に対して、上記機器の使用についての目的等の説明を実施し理解を得る。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>就寝に関する情報（覚醒・睡眠・起床・離床）を可視化し得た情報を分析する事により、個別の睡眠リズムに合わせた個別ケアをしていくと共に、特に夜勤職員の業務を効率化させ、負担の軽減。</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者一人一人の睡眠リズム、生活リズムに合わせた個別ケアの充実。 ・ベッドからの転落のリスクの軽減。 ・心拍数や呼吸数の把握による、急変の早期発見。 ・夜間・早朝の介護職員の業務負担を図り、落ち着いた安全な介護の実現。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人和敬会)

事業所名 (なごみの郷ショートステイ)

サービス種別 (短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
平成 30 年 10 月 1 日	1 台	平成 30 年 10 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業概要 見守り支援により業務の効率化を図り、介護従事者の負担を軽減すると共に、利用者の状況をリアルタイムで確認し、利用者の見守りの強化を図る。 ・導入スケジュール 補助金交付決定後、速やかに導入する。(平成 30 年 10 月導入予定) 			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>利用者及び家族へ機能と使用目的の説明を行い、ご理解いただいた上で適切に使用する。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>利用者の状態(睡眠・覚醒・起き上がり・離床)の変化や呼吸状態をリアルタイムでモニタリングし、データ化することで、見守り業務が見える化し、スタッフの安心感向上と業務効率化並びに利用者の夜間の睡眠を妨げることのない介護を提供する。また、転倒や転落等の事故防止や異常時の対応強化を図る。</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状態(睡眠・覚醒・起き上がり・離床)を早期に把握できるため、転倒や転落等の事故防止の効果が期待できる。 ・利用者の睡眠を妨げることなく、介護サービスを提供することが期待できる。 ・心拍数や呼吸数、睡眠状態を把握できるため、夜間帯の介護スタッフの業務における、精神的・身体的負担の軽減が期待できる。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名（社会福祉法人和敬会 ）

事業所名（グループホームなごみの郷）

サービス種別（認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護）

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
平成 30 年 10 月 1 日	2 台	平成 30 年 10 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業概要 見守り支援により業務の効率化を図り、介護従事者の負担を軽減すると共に、入居者の状況をリアルタイムで確認し、入居者の見守りの強化を図る。 ・導入スケジュール 補助金交付決定後、速やかに導入する。（平成 30 年 10 月導入予定） 			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入居者及び家族へ機能と使用目的の説明を行い、ご理解いただいた上で適切に使用する。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】（3年間目処）</p> <p>入居者の状態（睡眠・覚醒・起き上がり・離床）の変化や呼吸状態をリアルタイムでモニタリングし、データ化することで、見守り業務を見える化し、スタッフの安心感向上と業務効率化並びに入居者の夜間の睡眠を妨げることのない介護を提供する。また、転倒や転落等の事故防止や異常時の対応強化を図る。</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の状態（睡眠・覚醒・起き上がり・離床）を早期に把握できるため、転倒や転落等の事故防止の効果が期待できる。 ・入居者の睡眠を妨げることなく、介護サービスを提供することが期待できる。 ・心拍数や呼吸数、睡眠状態を把握できるため、夜間帯の介護スタッフの業務における、精神的・身体的負担の軽減が期待できる。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人和敬会)

事業所名 (特別養護老人ホームなごみの郷)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
平成 30 年 10 月 1 日	3 台	平成 30 年 10 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業概要 見守り支援により業務の効率化を図り、介護従事者の負担を軽減すると共に、入居者の状況をリアルタイムで確認し、入居者の見守りの強化を図る。 ・導入スケジュール 補助金交付決定後、速やかに導入する。(平成 30 年 10 月導入予定) 			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入居者及び家族へ機能と使用目的の説明を行い、ご理解いただいた上で適切に使用する。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>入居者の状態(睡眠・覚醒・起き上がり・離床)の変化や呼吸状態をリアルタイムでモニタリングし、データ化することで、見守り業務が見える化し、スタッフの安心感向上と業務効率化並びに入居者の夜間の睡眠を妨げることのない介護を提供する。また、転倒や転落等の事故防止や異常時の対応強化を図る。</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の状態(睡眠・覚醒・起き上がり・離床)を早期に把握できるため、転倒や転落等の事故防止の効果が期待できる。 ・入居者の睡眠を妨げることなく、介護サービスを提供することが期待できる。 ・心拍数や呼吸数、睡眠状態を把握できるため、夜間帯の介護スタッフの業務における、精神的・身体的負担の軽減が期待できる。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 百陽会)
 事業所名 (特別養護老人ホームアルクオーレ岡崎六名)
 サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		Dream Care	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
H30年9月10日	3台	H30年9月10日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 見守りシステムとして H30.8月中旬 施設内のWifi環境を整える予定 H30.8月末日 ご家族の同意書取得予定 H30.9月10日 設置及びテスト完了 H30.9月中旬 運用開始			
【倫理面への配慮】 ご利用者、ご家族への重要事項説明及び個人情報の取り扱いにおける同意。			
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処) 見守りシステムを導入することによる、職員の夜間勤務のストレス値の低減。 事前にアンケートを職員から取得し、その効果測定を評価する。 離職率の低下目標 10%ダウン。			
【介護ロボット導入により期待される効果等】 見守りシステムを導入することによる、職員の夜間勤務のストレスの軽減による離職率の低減。また、利用者ご家族への安心感の向上			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 八起社)
 事業所名 (特別養護老人ホーム誠和荘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
30年9月30日	8台	30年 9月 30日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
事業概要 「眠り SCAN」を導入することにより、夜間帯の見守り業務の効率化と介護職員の心理的負担軽減を図る。又利用者様の生活リズムを把握することにより、夜間の不眠による転倒等を減少する。			
導入スケジュール 平成30年8月 利用者様及びご家族の同意を得る。介護職員に機器の説明をする。 平成30年9月 「眠り SCAN」8台購入			
【倫理面への配慮】			
利用者様及びご家族に対して、導入する機器の説明を行い、同意を得た上で使用を開始します。			
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)			
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の夜間帯の動作を把握することにより、ベッドからの転落・転倒のリスクを軽減する。 ・ナースコールのコール回数が減ることにより、夜勤職員の心理的・身体的負担を軽減する。 			
【介護ロボット導入により期待される効果等】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の転落・転倒のリスク減少。 ・ご利用者様の安眠。 ・介護職員の業務量軽減。 ・夜勤職員のストレス軽減。 ・ご利用者様の夜間の睡眠情報をご家族に提供し、状況把握と家族の安心感につなげる。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 八起社)
 事業所名 (誠和荘短期入所生活介護事業所)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
30年9月30日	1台	30年9月30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>事業概要 「眠り SCAN」を導入することにより、夜間帯の見守り業務の効率化と介護職員の心理的負担軽減を図る。又利用者様の生活リズムを把握することにより、夜間の不眠による転倒等を減少する。</p> <p>導入スケジュール 平成 30 年 8 月 利用者様及びご家族の同意を得る。介護職員に機器の説明をする。 平成 30 年 9 月 「眠り SCAN」1 台購入</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>利用者様及びご家族に対して、導入する機器の説明を行い、同意を得た上で使用を開始します。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の夜間帯の動作を把握することにより、ベッドからの転落・転倒のリスクを軽減する。 ・ナースコールのコール回数が減ることにより、夜勤職員の心理的・身体的負担を軽減する。 			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の転落・転倒のリスク減少。 ・ご利用者様の安眠。 ・介護職員の業務量軽減。 ・夜勤職員のストレス軽減。 ・ご利用者様の夜間の睡眠情報をご家族に提供し、状況把握と家族の安心感につなげる。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人愛知慈恵会)
 事業所名 (特別養護老人ホームあいふるの里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズベッド (パラマウントベッド社製)	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
平成30年9月1日	3	平成30年9月1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】 ベッドの更新に伴い、離床 CATCHIII内蔵のベッド「エスパシアシリーズ」を導入し、夜間帯におけるご利用者の転倒転落事故防止 及び 介護職員の夜間等見守り業務の負担軽減・業務効率化を図ります。</p> <p>平成30年7月申請 平成30年9月導入 (予定)</p>			
<p>【倫理面への配慮】 ご利用者 及び ご家族に対し、システムの使用目的について説明を行い、同意を得た上で導入します。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転倒転落事故の減少 ・介護職員の身体的・心理的負担の軽減 			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者のベッドからの転落リスクの軽減に繋がります。 ・内蔵された荷重センサーにより、正確な検知が可能になるため、センサー誤報による駆けつけが減少され、介護職員の見守り業務の負担軽減・ストレス軽減に繋がります。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 共愛会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 豊治共愛の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援ベッド (エスパ 3 モーター電動ベッド) パラマウントベッド(株) 製	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
30年 9月 1日	6台	30年 9月 1日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

①事業概要 当該機器の導入により 見守り業務の効率化と介護職員の心身の負担軽減を図る。
 又 得られたデータを分析することで入居者様に適切な介護や安心して過ごせる環境を提供する。入居者家族への情報提供に活用し、施設生活の安心感や透明性を高める。

②導入スケジュール

1. 交付決定後、発注・導入を行い、スタッフを対象とした機器使用に関する研修会を開催する。
2. 対象入居者様・ご家族様に説明・同意を得た後、9月を目標とし、運用を開始する。
3. 入居者様の様子や職員の意見等を集約し、毎月の事故防止委員会にて見直し等 検討していく。

【倫理面への配慮】

・入居者様やそのご家族様に対し、導入機器の使用目的やその効果等を説明し、同意を得た上で使用する。また、得られたデータや情報については厳重に管理する。

【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- ① 入居者様の睡眠リズムを把握することで、転倒や転落などの事故防止に努め、事故発生を削減する。
 - ② 夜勤職員のストレスおよび業務量の軽減を図り、離職を減らす。
- ※ 当施設はユニットケアの為、特に夜間帯での業務において職員が感じるプレッシャーやストレスが多く離職の原因となっている。2ユニットを一人体制で対応せざるを得ない状況の中 職員の心身を守りたい。

【介護ロボット導入により期待される効果等】

- ① 入居者様の睡眠の質の改善
- ② 転倒・転落等におけるヒヤリハットデータの収集、および事故の防止や軽減
- ③ 夜間帯での見守り業務の効率化による介護職員の精神的・身体的負担の軽減
- ④ 生活状況等の把握、ご家族様への報告等に活用することで安心感や透明化を図ることができる

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 福寿園)

事業所名 (特別養護老人ホーム ひまわり邸)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り介護ロボット a a m s	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
30年 8月 30日	2	30年 8月 30日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要

見守り介護ロボット a a m s を導入し、転倒、転落事故の予防を図る。

これまでは詳細な把握が困難であった心拍、呼吸状況をリアルタイムに確認、記録することで、利用者の生活リズムを把握する。利用者個々への細かなケアの質向上と職員の負担軽減につなげる。

スケジュール

平成 30 年 7 月申請。交付決定の承認後、8 月に使用方法の勉強会実施し導入する。

以降も、随時使用状況の確認と研修を行い、運用の適正化を図る。

【倫理面への配慮】

利用者に対して直接的な接触がない為、プライバシーの侵害への配慮

記録されたデータは個人情報としてその取扱いに注意する。

【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

この見守りロボットを導入する事で、個々の利用者の睡眠リズムを把握し、転倒、転落事故を防止する

効率的な安否確認が可能となり、職員の精神的、肉体的ストレスが軽減する

【介護ロボット導入により期待される効果等】

利用者の急な体調変化が通知され、迅速な対応が可能になる。また、データとして記録される為、ご家族へも明確な報告が可能となる。

睡眠等の状態を記録確認することで、より質の高い個別ケアが実現できる。

モニターや通知での確認が出来る為、必要以上の訪室が減り、職員の負担軽減になる。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人開生会)
 事業所名 (医療法人開生会老人保健施設ラベンダー)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り介護ロボット aams	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
平成30年8月30日	10	平成30年8月30日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要

見守り介護ロボット aams の導入により、転倒・転落事故の予防を図ると共に、生活リズム、生体情報を把握することで、ご利用者の QOL の維持・向上を図る。また、職員の業務負担軽減や効率化を図り、介護現場の魅力づくり、離職率の低下に繋げていく。

スケジュール

平成30年7月に申請。交付決定の承認後、8月に導入及び取扱説明会を実施し運用する。随時フォローアップ研修会を実施し、運用の適正化を図っていく。

【倫理面への配慮】

ご利用者への非接触・非拘束等の扱いの為、人権（尊厳）への配慮。
 また、カメラ等の使用もないため、プライバシーの侵害への配慮。
 使用に際しては、ご利用者及びご家族に対して使用目的の説明を行い、同意を得る。
 蓄積されたデータの管理・取り扱いには厳重に注意していく。

【介護ロボット導入により達成すべき目標】（3年間目処）

- ・特に夜間の見守りが必要なご利用者の追加巡視回数を減らし、介護従事者の精神的・肉体的ストレスを軽減する。
- ・ご利用者へのケアの質を上げると共に、転倒・転落事故の発生件数の減少を図る。

【介護ロボット導入により期待される効果等】

ご利用者の急な状態変化がアラート通知され、また毎日の心拍・呼吸・体動、睡眠状態のデータを蓄積出来るため以下の効果が期待できる。

〈ご利用者の自立支援・QOLの向上〉

- ①転倒・転落事故の予防、体調・生活状況の管理強化（夜間の安眠等）
- ②データの検証により、支援方法の見直しの一助となり、サービスを効果的・効率的に提供
- ③ご家族への状況報告時に活用

〈職員の負担軽減〉

- ①訪室等の業務負担・ストレス軽減
- ②事故・誤動作の減少により、見守り業務を他の業務に当てる等、業務の効率化。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 おかざき福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム かわいの里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 パラマウントベッド株式会社製		
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)	
30年 10月 1日	2台	30年 10月 1日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>・見守り支援システム介護ロボットの導入により、ご利用者様の転倒リスクを予防し安心・安全に生活を送って頂くよう位置づけを行う。また、現場職員に関してもご利用者様の行動を把握し夜間勤務の業務軽減にもつながり、より安心したケア・介護を提供すると共に介護現場の魅力につなげ辞職率の低下に繋げていきます。</p> <p>導入スケジュールと致しまして、平成30年10月の導入を予定しており使用説明会の実施を行い運用を開始し職員へのフォローアップ研修を実施致します。</p>				
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>・ご利用者様及びご家族様に対して、導入する見守り支援システム等に対し説明を行い同意を得た上で、使用を行います。</p>				
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転落、事故やなどにかかる発生件数の減少 ・夜間の利用者様居室内への職員出勤件数減少と介護業務の負担軽減 				
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様のベッドからの転落リスク等の軽減。 ・介護職員の見守り業務の負担軽減。 ・夜勤等の人員配置が減少する現場において、介護職員のご利用者様のリスク管理に対する職員の精神的ストレスの軽減を図り、魅力ある業務に安心して他の業務に当たれる職場環境整備の実施。 				

(注) 介護ロボットに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 八事福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 第二八事苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
セキュリティ型ロボット		フアンベッド 低床3モーターベッド 見守りケアシステムM2 付 FBR-N135 W1/W2	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
2018年9月28日	3台	2018年8月28日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 【事業概要】 平成12年3月開設の特別養護老人ホームで定員は50名。個室16部屋、二人室5部屋、四人室6部屋。平成19年4月にはユニット型30床を造設。男女比は3:7。認知症の高齢者のみならず、精神疾患の高齢者も受け入れている。 【導入スケジュール】 7月20日 申請、 8月28日 3台購入、 9月28日 導入運用			
【倫理面への配慮】 上記システム使用前に、ご入居者、及びご家族代表者へ使用目的の説明を行い、同意を得る。			
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処) 1 ご入居者の昼夜の生活リズムを把握することにより、転倒、転落を削減する。 2 介護職員のストレス、及び業務量を軽減する。			
【介護ロボット導入により期待される効果等】 1 ご入居者の安全と安眠 2 転倒、転落の減少 3 夜勤職員のストレス緩和 4 介護職員の業務量を軽減			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。